



つながり

令和6年10月15日発行

Tel:29-5210

Fax:21-3456



玖珂小学校



二次元コードから
閲覧可能です。

学校が 地域住民の居心地の良い 場所に！



文部科学省は、「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた 学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進施策について（中教審 答申）」〈平成27年12月〉で「地域における学校との協働による活動の充実」を、次のように述べています。「学校は、子供たちの学習・生活の場であるのみならず、地域コミュニティ形成の核となったり、災害時に地域住民の避難所となったりと、多様な役割を担っているものである。…学校施設を整備する際には、地域への開放を前提としたコミュニティスペースを設けることや…日常的に地域住民が集う地域コミュニティの拠点となるものにすること…。」

本号では、コミュニティルーム等を、積極的に地域に開放している玖珂小学校を紹介します。

地域住民が 気楽に 手軽に 楽しく 活用できるコミュニティルーム等

木曜日の10時から、日常会話や手話歌をしています。大人も子供も見学OKです。
＜地域住民＞



毎月1回、お茶を飲みながらおしゃべり、ゆる体操などを行っています。特別支援学級の子供も参加してくれます。＜地域住民＞

毎月1回、午後の時間にクラスに伺い、読み聞かせをしています。練習や休憩に部屋を活用しています。
＜地域住民＞



手話サークル「こだま」

町内75歳以上の独居の方に絵手紙を届けたり、イベント出店したりしています。毎月1回、ルームで自主制作しています。
＜地域住民＞

にこにこカフェ玖珂

毎月1回、家庭科室と多目的スペースを活用し、食事やレクリエーション、工作、コンサート等を提供しています。＜カフェ代表＞

放課後や休日、長期休業中に活用しています。利用団体に楽しい活動を提供していただくこともあります。
＜指導員＞

くがっち「読み聞かせ」



玖珂町絵手紙クラブ

市役所に展示する作品づくりや、クラブ活動で子供たちと絵画やボードゲームを楽しんでいます。
＜クラブ代表＞



絵画クラブ



おひさまカフェ(子ども食堂)

家庭科室で「親子クッキング」「サツマイモクッキング」(R7年再開予定)のお手伝いをしています。子供の笑顔が最高です。
＜支部代表＞

放課後児童教室



食生活改善推進協議会 玖珂支部



地域住民用の靴箱のすぐ傍にコミュニティルームを設置、部屋の中に湯茶の用意ができる給湯室を設置、週休日等にも利用できる機械警備の別回路設定、借用手続きの簡略化など、地域住民が活用しやすい工夫が施されています。楽しい活動を通して、住民同士や子供との関わりを深める「居心地の良い場所」となっていました。